

非常用発電機整備点検業務特記仕様書

この業務は業務委託共通仕様書に基づくほか、この特記仕様書により実施するものとする。またこの仕様書は、「非常用発電機整備点検業務」の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、委託者及び受託者が協議して決定するものとする。

1 業務場所

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 8 1 8 番地 2

埼玉県立精神医療センター

2 業務の目的

精神医療センターの非常用発電機について、非常時に安定した電力が確実に確保できるよう整備、点検を行い、その機能を維持することを目的とする。

3 業務対象機器

(1) ディーゼル発電機 200V 250kVA 1基

三菱重工 S6A2-2 燃料 灯油

設置場所 エネルギー棟 2階

(2) ディーゼル発電機 200V 130kVA 1基

ヤンマーディーゼル 6B120T-GL 燃料 灯油

設置場所 新館地下1階発電機室

(3) ディーゼル発電機 200V 80kVA 1基

ヤンマーディーゼル 6B105T-GL 燃料 軽油

設置場所 医療観察法病棟屋上

4 業務内容

業務対象機器について、契約期間内に別紙「点検整備表」に示す外観機能点検及び総合点検を行い、それに伴う必要な整備を行う。また、「保安規程 別表第1 巡視、点検及び検査の基準」のうち、定期点検・精密点検及び検査の項目の、周期が1年及び1年未満の項目による検査も含むものとする。点検後は、消防法による点検報告に関する書類等の作成及び提出を行う。

加えて令和4年10月22日に実施予定の電気保安検査に立ち合いを行い、実負荷運転の際の漏油、異臭、不規則音、異常な振動、発熱等がなく、運転が正常であることを確認する。

5 守秘義務

作業員は職務上知り得た機密については、他に漏らしてはならない。

6 実施計画及び報告

受託者は本業務の日程を監督員と事前に調整したうえで、実施計画書を提出し監督員の承認を得た後に、業務を実施するものとする。また、各業務が終了したときには、書面（委託者の承認を受けた様式）により委託者に報告するものとする。

定期点検は9月から10月、精密点検は2月から3月の間に実施するものとする。なお、詳細な点検日は予め委託者に通知する。

7 臨機の措置

委託者は業務を実施する上で必要と認められる場合、受託者と協議の上、実施計画書の作業繰り上げ、順延等所要の措置を求めることができる。

8 負担区分

業務場所において、業務を履行するために使用する電気、水等は委託者の負担とする。ただし、業務に必要な機材、消耗品類及び用紙は受託者の負担とする（別紙「点検整備表」に基づく作業）。

9 その他

- （1）受託者は、業務の実施にあたっては、作業員に作業内容を充分周知徹底させ、危険がないように注意して行うものとする。
- （2）受託者は、非常用発電機の整備、点検中に商用電力が停電した場合は、直ちに整備、点検作業を中断して非常用発電機の運転準備作業を行い、速やかに非常用発電機を運転させるものとする。
- （3）受託者は、不時の障害等により委託者から要請を受けたときは、速やかに保守作業員を現場に派遣し、監督員の指示に従い、必要な措置を講ずるものとする。